第49回大森地区実践勉強会　実施レポート

大田区薬剤師会大森ブロック保険学術部
田中敏郎、佐川雅夫、中畔勇一
塩野義製薬株式会社　　共催

『がん性疼痛とオピオイドと薬剤師　～緩和医療専門医から～』

東邦大学医療センター大森病院　緩和ケアセンター

大津　秀一　先生

参加者　84名

アサヒ調剤薬局	木島、桑原、内田
アサヒ薬局	天野、白井、中畔、八巻、島田
アサヒ薬局医大前	中畔、豊田、三浦
秋島薬局	小寺、高津
石川台薬局	中村
江島薬局	浅野、江島、中野
エース薬局	脇別府
大岡山調剤薬局	大久保、西村
大森会営薬局	石原、久保田、小篠、和田、岡川、実習生
大森赤十字病院	青山、飯野、石久保、市川、高田、三村、宮永、平岩、鍵本
大森プライマリー	武岡
大森薬局	金谷、武田、富岡、平岡、森谷
オームファーマシー	大久保、辻村
クオールすみれ調剤薬局	平賀
きぼう薬局	藤岡、藤岡
杏仁薬局	堀井
京浜堂薬局	保科
コーコク薬局	田辺、松原
さがわ薬局	宇津木
山王薬局1丁目店	安藤
昭和大学	木曽
スマイル薬局　池上店	佐井、澤田
セガミ薬局	吉江
第一薬局	片倉
ちどりフローラ薬局	亀井、亀井
中川薬局	引地
ハナブサ薬局	尾花、秋元、宮崎
東六郷一丁目薬局	今出川、原
平井薬局	藤巻

ひろみ薬局中央店	橋本
プラザ薬局大森店	木村
美原薬局	赤間、田中、実習生
美原薬局梅田店	藤本
みつこし薬局	浜田
みのる薬局	押切
ゆりかご薬局	清水
にしかわ薬局	新木、根津、福井
薬局ミドリファーマシー	師尾
吉田薬局	前田、吉畑
吉田薬局仲六郷	川村

質疑応答

Q1レスキューのオキノームが何十包も出ると、保険の査定を受けないか
心配になりますが、実際はどうでしょうか？

A1→突出痛に対してはレスキューが必要ということは間違いないですし、必要な薬剤であると詳
記頂ければ、問題ないと思います。レスキューを
使用する際に大切なことは、持続痛に対してレスキューで頻回に対処
していないか、動いたときにだけ痛いなら、ベースアップしないで、
レスキューで対応可能であることを十分認識するということです。

Q2しびれ、神経障害性疼痛にオピオイドを使いすぎで寝ている患者さんが
いたとお聞きしましたが、中毒になることが心配されますか？

A2→中毒の心配はそれほどありませんが、せん妄などは注意が必要で、
フェンタニルパッチの使いすぎで精神障害があった症例を経験して
います。NSAID や鎮痛補助薬を組み合わせて良くなりました。
気が付きにくい精神障害、見当識障害では、オピオイドに鎮痛補助薬
例えば、プレガバリン・デュロキセチンなど併用してコントロールし
ています。